

科目名	計算機基礎				
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n)を参照		
開講期	春学期	開講学部等	理学部	配当年次	1年次
教員名	高木 征弘			単位数	2単位

授業概要／Course outline

計算機の利用は、ウェブサイト閲覧による情報収集やメールによる連絡、レポートやプレゼンテーションの作成、さらには科学的な数値計算や結果の図示に至るまで、教育・研究活動において今や欠かせないものとなった。本講義では、このような一連の作業に必要な知識・技能を身につけることで、大学における学習活動を円滑に行う下準備とする。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

演習

- ・アクティブ・ラーニング授業（形態：プレゼンテーション）
自分で作成したスライドを利用して簡単な発表を行う。
- ・ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））
90分相当のオンデマンド録画教材を配布する。

授業内容・授業計画／Course description・plan

第1回：ガイダンス

第2回：Microsoft 365 Apps のインストール

第3回：Microsoft Word の使い方 (1)

第4回：Microsoft Word の使い方 (2)

第5回：Microsoft Excel の使い方 (1)

第6回：Microsoft Excel の使い方 (2)

第7回：Microsoft PowerPoint の使い方 (1)

第8回：Microsoft PowerPoint の使い方 (2)

第9回：Microsoft Office のまとめ

第10回：プレゼンテーション

第11回：WSL のインストール

第12回：Linux (1) ファイルとディレクトリの基礎知識

第13回：Linux (2) 基本的なコマンド

第14回：Linux (3) SSH によるリモートログイン

★オンデマンド 補足とまとめ

各回の内容について、必要に応じて補足説明の動画を配布する（合計90分相当）。講義の録画とあわせて活用すること。

事前・事後学修／Preparation and assignments

これまでのコンピュータ使用歴に応じて、演習課題の進捗に大きな差が出てしまうため、必ず事前に配布された資料に従って課題に取り組んだ上で講義に臨むこと。ここで学ぶことは、今後の学生生活においても必ず必要となる基本的な操作である。事前学習時に不明な点を整理した上で、講義中に教員またはティーチング・アシスタントに尋ねるなどして、必ず解決すること。

■第1回

【事前学習】コンピュータへのログインなど、計算機を使用できる環境を整えておくこと。素早くタッチタイピングできるように練習しておくこと。

【事後学習】講義で学んだ計算機の操作について練習をしておくこと。

■第2回～第10回

【事前学習】Microsoft Office 製品の利用法について講義資料に従って実際に試しておくこと。

【事後学習】講義で学んだ操作をレポート課題を通して実践することで、今後想定される様々なシーンで利用できるよう練習しておくこと。

■第11回～第14回

【事前学習】自分の PC から Linux 環境にアクセスできるよう、講義資料に従って設定しておくこと。講義で扱う内容を、講義資料に従って練習しておくこと。

【事後学習】授業中に扱った操作の意味を確認し、自分の PC を使って Linux の操作を練習しておくこと。

★オンデマンド

【事前学習】第2～10回で学んだ資料作成の基本を確認しておくこと。

【事後学習】プレゼン資料作成時に視聴し、参考にすること。

※各授業に対する事前・事後学修は約180分を目安とし、合計で2,700分程度とする。

上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学修を行うこと。

授業の到達目標/Expected outcome

講義で取り扱う計算機の利用方法を理解する。レポートや卒業論文を作成する際に、計算機を有効に活用することができるよう、1年次の段階から計算機の利用に慣れておくこと。

身につく資質・能力/Competencies to be attained

- ・思考力
- ・専門知識・専門技能
【理学部 宇宙物理・気象学科】
- ・情報処理

履修上の注意/Special notes, cautions

事前学習をしっかりと行うこと。講義では、不明な点について積極的に質問しつつ、ウェブ検索を利用した問題解決法にも慣れることで、主体的な知識の獲得を心がける。受講者の理解度に応じて、講義内容などをシラバスから変更する場合がある。

評価方法/Evaluation

- ・講義への参加度合い 50%程度
- ・課題への取り組み 50%程度

教材/Text and materials

教科書：

・富士通ラーニングメディア（著）「よくわかる Microsoft Word 2021 & Microsoft Excel 2021 & Microsoft PowerPoint 2021 Office 2021/Microsoft 365対応」 FOM出版

・宇戸 寿幸（著）、黒田 久泰（著）、遠藤 慶一（著）、藤橋 卓也（著）、小林 真也（監修）「はじめての Linux: これだけは知っておきたい Linux OS とアプリケーションの基礎知識」 森北出版

講義資料：

- ・適宜配布する。

質問や相談の方法/Instructor contact

- ・研究室：万有館・B315研究室
オフィスアワー 水曜日2限（12:15～13:15）
連絡先：takagi.masahiro@cc.kyoto-su.ac.jp

※授業に関する質問や相談がある場合は、上記時間に研究室へ訪問するか、メールで質問すること。

その他/Others

必ずノートPCを持参すること。